



## 多額の医療費・介護費用で困つたとき

★ 生前、全額もらえたかも  
しない生命保険金



**東日本大震災の記憶**  
無料招待券あります。  
先着順。数に限りあり。  
26年7月5日(土)~8月31日(日)

**リアス・アーク美術館(気仙沼市)館外初公開**  
★リアス・アーク美術館では「東日本大震災の記録と津波の災害史」展として写真を中心とした展覧会を開催しています。本展は館外で初公開となる展覧会です。

・休館日：月曜日 ただし【7月21日(月・祝)は開館・翌日も開館】  
 ・開館時間：午前9時～午後5時 大人700円／高校生500円／小学生以下無料(70歳以上・身障者は証明するもの提示により無料)

**尾道市立美術館** 〒722-0032 尾道市御土町17-19千光寺公園内  
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682  
HP : http://www7.city.onomichi.hiroshima.jp/

先日知人から耳寄りな話を聞いた。全ての生命保険は生きているうちにもらえる仕組みになっているというのだ。もちろんそれは一定の条件を満たさねばならないのだが・・・。保険契約はしたが約款や説明書は読まず勧説員の説明だけで加入する、といった人が多いとも聞きます。筆者もそのくちで、もしもの時に生命保険には加入しているけど、もしもの時は、文字通り死亡したときは怪我や病気入院したときの医療費にかかる特約を利用しようとして加入するとか、まずは、生きているうちに全額もらえるようになつているとは、あるいは怪我や病気入院したときに加入していないと生前には保険金はもらえないものと錯覚してしまいかし、そんな特別なものに入つていなくても基本となる主契約の部分だけで、死亡しなくても死亡したと同じ満額の保険金がもらえる場合があるというのです。

あなたが加入してある生命保険の証券を見てみてください。給付要件が「死亡または高度障害状態になったとき」、あるいは「入院費にかかるため保険解約はせずともよくなるかも」とあります。

- ①両目失つた状態
- ②言語またはそしやくの機能を全く永久に失つた状態
- ③中枢神経系、精神、胸膜部臓器に著しい障害を残し、終身常に介護を要する状態
- ④両手(手関節以上)とも失つたか永久に使えない状態
- ⑤両足(足関節以上)とも失つたかまたは永久に使えない状態
- ⑥片手(手関節以上)を失い、かつ片足(足関節以上)を失つた状態と、約款で決まってます。
- ⑦片手を永久に使えない状態、かつ片足(足関節以上)を失つた状態と、約款で決まってます。

★ 入院費にかかるため保険解約はせずともよくなるかも

不幸にもこのような状態になつたとき医師の診断書を保険会社に送付し、認定されれば死亡保険金と同額の「高度障害保険金」を生きているうちに受け取れる事ができる。高度障害状態になつても人生が終わる訳ではない。死亡保険金を全額生前に受け取り、生活の立て直しや、新しい人生設計

も可能になる。生きる為に自分の死亡保険金を生前に使うといふのはアリではないでしょうか。死亡時にもらえる保険金には課税されますが、高度障害状態になつて、生前に受け取った保険金は非課税とか。いかがでしょう。もしものときのために、もう一度保険会社に説明を受けるとか、インターネット等での学習も有意義かもしれませんね。

http://www.oushin-sendai.jp/download/pdf/c05/hoken/1-4-1.pdf



★ いまさら聞けぬ生保の仕組み

支払保険金の名前が「死亡・高齢障害保険金〇〇〇万円」と書いてある筈です。

★ 高度障害状態とは

生保で言う高度障害状態とは、生保で言う高齢障害状態とは、

も死ぬ保険金を生前に使うといふのはアリではないでしょうか。死亡時にもらえる保険金には課税されますが、高齢障害状態になつて、生前に受け取った保険金は非課税とか。うのはアリではないでしょうか。死亡時にもらえる保険金には課税されますが、高齢障害状態になつて、生前に受け取った保険金は非課税とか。

きどぐち 五〇

青木喜代子

集団的自衛権、閣議決定され

る！ 今朝ニュース速報が流れました。日めくりを見る

いよいよか。と七月一日は国民安全の日とある。なんとも皮肉な巡り合

わせ。

武力で他国を助け、海外での戦争も可能って事？

七十年近く、日本は戦争はしません！と世界に誇っていた

九条を、こんなに簡単に読み変えていいものか。



7月15日(火) 午後7時～ 無料

●硫黄島で圧倒的な兵力のアメリカ軍と戦闘を繰り広げた日本軍将兵と、祖國に残された家族らの想いが描かれる。監督：クリント・イーストウッド。渡辺謙、二宮和也ら日本人俳優が出演する。(どなたでも観覧においで下さい)



なつたとき医師の診断書を保険会社に送付し、認定されれば死亡保険金と同額の「高度障害保険金」を生きているうちに受け取れる事ができる。高度障害状態になつても人生が終わる訳ではない。死亡保険金を全額生前に受け取り、生活の立て直しや、新しい人生設計

かりに、とても空しく聞こえた。行使されたその時は、私が武器を手に先頭に立ち、国民のみこれとは別のことと言わんばかり。どうぞ私にお任せ下さいと、ひと言添えて欲しかった。父方の祖母は、十八歳の息子を、お国の為と南方に送り、遺

れるか」以上。

「それほどに戦がしたい男ら

よ子を産んでみよ死ねと言

う。私はこれを読むたび、どんな理由があれ戦争はいかんと、思

## 海員組合を創った男・探訪

濱田國太郎顕彰準備会

(3)

日本海員組合をつくった濱田國太郎はどういう人だったか。

濱田國太郎顕彰準備会は、毎月一回、月例会を國太郎の出身地生名島の中央公民館で開催しています。会の目指すところは國太郎の顕彰を通じ、明治期に生を受けた國太郎が成したことは、當時瀬戸内海の寒村に生を受けながら少年時から働き、やがては故郷の次世代の子どもたちのため、さらなる自立の仕組みを作っていくお手本であったことを、地域の人々に知つてもらうことがあります。

ほぼ同時期、國太郎の生まれた生名島の隣の弓削島では、田坂初太郎という人物が、やはり少年期から船に乗り、功なり名を遂げたのち故郷の瀬戸内の島に、子どもたちが自立できるよう海員学校を作ることに尽力しました。(明治34年)。ときの弓削村村長が中村清二郎。実際に村費の5割弱を学校づくりにつぎ込んだ。



甲種船長 田坂初太郎 弓削村長 中村清二郎 海員組合 2代組合長 濱田國太郎

一方、國太郎たちがつくった日本郵船機関部同志会(明治39年)が、現在の全日本海員組合につながつていったことを考え合わせると、私たちの住むこの地域は、ずいぶんとお国の発展と国民の生活向上に寄与してきたことが伺われます。

もちろん國太郎とて生身の人間、美点よりも欠点のはうが多かったかもしれません。それはそれとして我らはすべて受け入れたうえで、彼のなし得たことを誇りに思い、しっかり伝えて行かねばと思います。國太郎のことを、出身地のみならず、せめて町全体で知る、まずはそういう活動に展開すべしと考えます。

月例会では参加している元船員の方々から、一種の船乗り談義が話柄として提供され、そのことを軸に別の観点から、國太郎の研究家でもある生名島在住の村上貢氏によるミニ講話が仕掛けられます。

この小さなサークルが静かに拡大してゆくことを夢見て色々やってゆきたいと思っています。どなたでも参加自由です。ぜひのぞきにおいでください。

(毎月25日13時~。生名中央公民館2F)

npo 頼れるふるさとネット

★出よう会

毎月第2、第3火曜日午後1時から3時頃

・活動趣旨：家に誰もいない為の地区のお年寄り達の交流会。

・8月は12日(やよい亭)、19日(土生集会所) お気軽にご参加下さい。



ります。(平山・記)

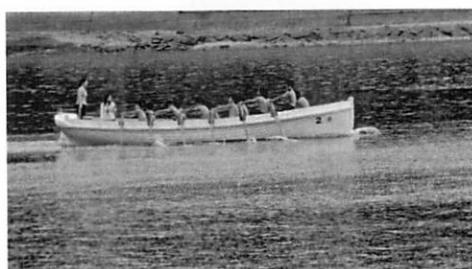
の標高がある地域で川とかの水辺が近くにある。田んぼがあり背後には山(森)がある、といった場所。森の大木のウロに巣を作る。近年は人里ちかいところに巣箱を設置して、繁殖の手助けをしながら鳥見を楽しむことをしてみるところもあ

ります。(平山・記)

「ゆげ野鳥の会」町外鳥見行  
ブツボウソウは瀬戸内海の島では見かけないですが東南アジアからやってきて夏、九州、四国、本州で繁殖するとも奇麗な野鳥です。全長約三十センチ。鳩をひとまわりスマートにした感じ。全身は青、くちばしの足は朱色。繁殖地はある程度

## 議員活動録

(18) 議会議員 平山和昭



★放課後カッター漕練に励む弓削商船高専の学生。男女共学になり昔日と趣が異なる

●結局、国体関連生名スポーツレクガール石野球場改修予算のうち、事業費予算圧縮の結果、浮いたお金を商工会補助に振り向けたという図式で、使い方は非常に恣意的、場当たり的です。

●残念な国体関連予算通過

それでも一つ大きな事業には、生名スポーツレク野球場の国体向け改修費が三たび上程され、採決の結果今まで反対していた議員のうち1名が賛成に回り、7対

べき政策があることを述べましたが、この6月議会ではそれに加え、理事者(町長)の政治姿勢が受け入れられないとして、さらに反対の討論をしました。

その政治姿勢というは「議

勢が受け入れられないとして、

●いままで、何をなすべきか

わが町が今置かれて居る状況

が見えている人々には、いまま

さに町は何をなすべきかが見え

て居ると思います。地方議会の

独立不羈の立場と権威。そして

議会議員のつとめからも、そ

う事態を引き起こす理事者と

の対立は、残念ながらお統

ではないかと、危惧するこ

## 問題含みでもめた国体関連予算

# 3ヶ月を経て決着

●プレミアム商品券補助金削除  
本年度6月定例議会は6月24日開催されました。注目だった一般会計補正予算案は新たに計上された商工振興費、プレミアム商品券補助金850万円を修正削除して可決されました。修正理由は「過去2回の実施の際の反省点等を十分踏まえた計画内容と言がたく、内容について商工会等と十分協議の上再考の余地がある」との修正動議が提出され、採決の結果削除することが可決されました。

## 議会の議決を尊重しない、は議会制民主主義の危機だ

商工会の発行する500円券1枚1セットを5,000円で販売するもので、計1万6千セント、8,800万円分発行するその約10%を公費補助しようとします。

合併10周年記念事業として6月補正計上されたものですが、合併10周年事業予算なら、然3月当初予算に計上されてしまかるべきところです。なぜ唐突に6月に計上されるのか、というところに議員の疑惑がありました。

●問題は首長の政治姿勢だ  
筆者にとって、この国体受け入れに関し本紙6月15日号が6ヶ月間放置されている質問に關し「不同意の理由がわからない」とする理事者答弁がありました。このことも「議会の同意だつた教育委員会委員の補充が6ヶ月間放置されている質問に關し「不同意の理由がわからない」とする理事者答弁がありました。このことも「議会の決定を尊重しない」姿勢です。

教育委員会は5人の委員で構成するという法律にも反し、理事者の職務怠慢であり、仮にも適任者が居ないなどと言うならば、上島町民を愚弄することにもなつてしまします。

「ゆげ野鳥の会」町外鳥見行  
ブツボウソウは瀬戸内海の島では見かけないですが東南アジアからやってきて夏、九州、四国、本州で繁殖するとも奇麗な野鳥です。全長約三十センチ。鳩をひとまわりスマートにした感じ。全身は青、くちばしの足は朱色。繁殖地はある程度

